**おおさかＱネット「大阪のみどり・新環境総合計画」に関するアンケート**

**調査票**

**◆調査目的**

大阪府域における府民の「みどり新環境」の感じ方や、「大阪２１世紀の新環境総合計画」の進捗状況を把握するための資料とする。

**◆サンプル割り付け**

　国勢調査結果（平成22年）に基づいた、性・年代・居住地（４地域）の割合で割り付けた、15歳以上の大阪府民1,000サンプル

**◆質問数**

　予備質問／なし　本質問／24問

はじめに、大阪のみどり関して、あなたの考えやふれあいの程度についてお答えください

1. 大阪（府域全体）における“みどり”の状況について、どのように感じていますか。次の中からあてはまるものを一つ選択してください。

“みどり”には、山などの自然の樹木、田んぼや河原の植物や水辺、市街地の公園や植込み、街路樹、個人住宅の庭や鉢植えなど、視野に入るみどりをすべて含めてお答えください。(ＳＡ)

* + 1. みどりが豊かだ
    2. ある程度みどりがある
    3. みどりが少ない
    4. みどりがほとんどない

1. 大阪府域の都市部（市街地）の“みどり”の状況について、どのように感じていますか。次の中からあてはまるものを一つ選択してください。

“みどり”には、山などの自然の樹木、田んぼや河原の植物や水辺、市街地の公園や植込み、街路樹、個人住宅の庭や鉢植えなど、視野に入るみどりをすべて含めてお答えください。(ＳＡ)

1. みどりが豊かだ
2. ある程度みどりがある
3. みどりが少ない
4. みどりがほとんどない
5. あなたの日ごろの大阪府内での“みどり”へのふれあいの程度をお聞きします。それぞれの項目についてふれあいの程度であてはまるものを一つ選択してください。【全項目必須】

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 週に数回程度ある | 月数回程度ある | 年数回程度ある | 数年に１回程度ある | このようなことはない |
| 自宅の庭などにおけるガーデニングなど |  |  |  |  |  |
| みどりの多い町並みなどの散策 |  |  |  |  |  |
| 公園やみどりの多い施設等での余暇活動 |  |  |  |  |  |
| 山や海、川などでの余暇活動 |  |  |  |  |  |
| 昆虫や野鳥など自然の生き物とのふれあい |  |  |  |  |  |
| 公園や道路など公共空間における緑化活動への参加 |  |  |  |  |  |
| 自然環境保全等に関するボランティア活動への参加 |  |  |  |  |  |
| みどりに関する募金への寄付 |  |  |  |  |  |

1. あなたは大阪府域の都市部(市街地)では近年みどりは２～３年前と比べて変化していると思いますか。次の中からあてはまるものを一つ選択してください。(ＳＡ)
   1. かなり増えた
   2. 少し増えた
   3. 変わらない
   4. 少し減った
   5. かなり減った
2. あなたは都市部(市街地)でどのような時に“みどり”があると感じますか。次の中から一番そう思うものを一つ選択してください。(ＳＡ)
   1. 葉が生い茂っている街路樹の下を通行しているとき
   2. 商業施設、オフィスビルやマンション内の緑化された空間に居るとき
   3. 小規模(家の近くなど)公園に居るとき
   4. 大規模公園に居るとき
   5. (神社や庭園などの)木々の中に居るとき
   6. その他（　　　）

次に、大阪府では「大阪21世紀の新環境総合計画（平成23年3月）」を策定し、府民の皆様の参加と行動のもと、「府民がつくる、暮らしやすい環境・エネルギー先進都市」の構築を目指しています。計画の進捗状況を把握するため、府民の皆様の、環境配慮行動への参加・行動の現状について伺いますのでご協力ください。

参考ＵＲＬ：[新環境総合計画「大阪２１世紀の新環境総合計画」](http://www.pref.osaka.lg.jp/kannosomu/shin-kankyousoukei/)　確認【必須】

本計画では、次の５つ環境分野における府民の皆様の参加や行動を促進しています。このアンケートのＱ９からＱ１６までは以下の５つの分野における、ご自身の行動・取組みについて伺います。回答にあたっては、各設問に記載しております具体例等を参考にお答えください。

　　①省エネルギー・地球温暖化防止分野

　　②資源循環分野

　　③生物多様性分野

　　④良好な大気・水質分野

　　⑤豊かで快適な都市環境分野

1. あなたは、「生物多様性」という言葉を、インターネット・ＳＮＳ・新聞やテレビなどを通じて、見たり聞いたりしたことがありますか。※本アンケートで初めて知った方は「２．ない」を選択してください。(ＳＡ)
   1. ある
   2. ない
2. 【1.ある】あなたは、「生物多様性」について、どの程度ご存知ですか。最も近いものを１つ選択してください。(ＳＡ)
3. 他人にある程度説明できるぐらい内容も知っている
4. 他人に説明はできるほどではないが、内容は知っている
5. 言葉を知っている程度で、内容はほとんど知らない
6. 生物多様性に関わることで、あなたが知っている項目を答えてください。(ＭＡ)

１. 生きものはそれぞれの豊かな個性とつながりにより、支え合って生きていること

２．私たちの生活は、生物多様性によってもたらされる生きものの恵みによって成り立っていること

３. 人々の暮らしや関わりにより維持されている里地里山が生物多様性上大切であること

４．世界の森林やサンゴ礁が、年々減少していること

５. 希少な動植物について、国や自治体がレッドデータブックやレッドリストを作成していること

６. 国際的に生物多様性条約が定められていること

　　７．この中に知っているものはない

「生物多様性」とは

生物多様性とは、生きものたちの豊かな個性とつながりのこと。

地球上の生きものは40億年という長い歴史の中で、さまざまな環境に適応して進化し、3,000万種ともいわれる多様な生きものが生まれました。これらの生命は一つひとつに個性があり、全て直接に、間接的に支えあって生きています。生物多様性条約では、生態系の多様性・種の多様性・遺伝子の多様性という3つのレベルでの多様性の保全が必要であるとしています。

○「地域における環境保全のための取組み」について伺います。次の具体例を踏まえ、あなたの行動、お考えをお答えください。



1. あなたは、この１年間に、各分野の例のような「地域における環境保全のための取組み」のいずれかについて、一つでも参加したことがありましたか。なお、この質問において、「取組み」とは、環境やその問題に対する地域ぐるみの活動をいいます。また、「地域」とは自治会やＰＴＡなどの活動が行われる身近な範囲だけでなく、ＮＰＯやボランティア団体などの活動が行われる、より広い範囲も対象となります。(ＳＡ)
2. 参加したことがある
3. 参加したことはない
4. 覚えていない
5. 【１.参加したことがある】参加した取組の分野はどの分野でしたか。当てはまるものをすべて選んでください。(ＭＡ)
6. 省エネルギー・地球温暖化防止分野
7. 資源循環分野
8. 生物多様性分野
9. 良好な大気・水質分野
10. 豊かで快適な都市環境分野
11. その他（　　　　　　　　）
12. 覚えていない、わからない(排他)

○「環境教育・環境学習活動（講習や勉強会などの座学のみのもの）」について伺います。次の具体例を踏まえ、あなたの行動、お考えをお答えください。



1. あなたは、この１年間に、各分野の例のような「環境教育・環境学習活動（講習や勉強会などの座学のみのもの）」のいずれかについて、一つでも参加したことがありましたか。(ＳＡ)
2. この1年間に参加したことがある
3. この1年間に参加したことはないが、それ以前なら参加したことがある
4. これまでに参加したことはない
5. 覚えていない
6. 【１．この1年間に参加したことがある」、「２．この1年間に参加したことはないが、それ以前なら参加したことがある】参加した「環境教育・環境学習（講習や勉強会などの座学のみのもの）」の分野はどの分野でしたか。あてはまるものすべて選んでください。(ＭＡ)

※1つの取組みであっても複数の分野に該当する場合は、複数選択してください。

1. 省エネルギー・地球温暖化防止分野
2. 資源循環分野
3. 生物多様性分野
4. 良好な大気・水質分野
5. 豊かで快適な都市環境分野
6. 覚えていない・わからない(排他)
7. その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

○「環境教育・環境学習活動（体験型）」について伺います。次の具体例を踏まえ、あなたの行動、お考えをお答えください。



1. あなたは、この１年間に、各分野の例のような「環境教育・環境学習活動（体験型）」のいずれかについて、一つでも参加したことがありましたか。(ＳＡ)
2. この1年間に参加したことがある
3. この1年間に参加したことはないが、それ以前なら参加したことがある
4. これまでに参加したことはない
5. 覚えていない
6. 【「１．この1年間に参加したことがある」、「２．この1年間に参加したことはないが、それ以前なら参加したことがある】参加した「環境教育・環境学習（体験型）」の分野はどの分野でしたか。あてはまるものすべて選んでください。(ＭＡ)

※1つの取組みであっても複数の分野に該当する場合は、複数選択してください。

1. 省エネルギー・地球温暖化防止分野
2. 資源循環分野
3. 生物多様性分野
4. 良好な大気・水質分野
5. 豊かで快適な都市環境分野
6. 覚えていない・わからない（排他）
7. その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

○「環境に対してよいと思うことを知人や友人に伝えたり広めたりすること」について伺います。次の具体例を踏まえ、あなたの行動、お考えをお答えください。



1. あなたは、この１年間に、各分野の例のような「環境に対してよいと思うことを知人や友人に伝えたり広めたりすること」がありましたか。(ＳＡ)
2. 伝えたり広めたりしたことがある
3. 伝えたり広めたりしたことはない
4. 覚えていない
5. あなたは、今後、「環境に対してよいと思うことを知人や友人に伝えたり広めたり」したいと思いますか。最も近いものを１つ選択してください。(ＳＡ)
6. 積極的に伝えたり広めたりしたい
7. どちらかといえば伝えたり広めたりしたい
8. どちらかといえば伝えたり広めたりしたくない
9. 伝えたり広めたりしたくない
10. わからない
11. インターネットによる情報提供についてお伺いします。大阪府やその他の行政、企業、団体は、ホームページやメーリングリストなど、インターネットにより、環境の汚染状況や、環境保全の方法、環境関係のイベント、行政や企業、団体の環境への取り組み状況などの情報を提供しています。あなたは、これらの取組みをどの程度知っておられましたか。 (ＳＡ)
12. （大阪府やその他の行政、企業、団体による）インターネットの情報を見て、環境問題について考えたり、取り組んだことがある
13. 情報を見たことはあるが、特に環境問題を意識することはなかった
14. 情報を見たことはないが、インターネットに情報源があることは知っている
15. インターネットの情報源の存在は知らないが、興味や関心はある
16. インターネットの情報源の存在は知らないし、興味や関心は全くない
17. パンフレット、チラシ、広報誌などによる情報提供についてお伺いします。大阪府やその他の行政、企業、団体は、パンフレット、チラシ、広報誌などにより、環境関係の話題、環境保全の方法や注意事項、環境関係のイベント、行政や企業、団体の環境への取り組み状況などの情報を提供しています。あなたは、これらの取組みをどの程度知っておられましたか。下に挙げた大阪府の例も参考にお答えください。(ＳＡ)

【例】大阪府では「PM2.5の注意喚起について」、「大阪府住宅用太陽光発電シミュレーションシステム　―環境にもおとくやねん―」、「なにわエコ良品」などのチラシやパンフレットを作成又は配布して広報しています。

1. （大阪府やその他の行政、企業、団体による）環境に関するパンフレットなどを見て、環境問題について考えたり、取り組んだことがある
2. パンフレットなどを見たことはあるが、特に環境問題を意識することはなかった
3. パンフレットなどを見たことはないが、興味や関心はある
4. パンフレットなどを見たことはないし、興味や関心は全くない
5. 環境活動のための公共施設についてお伺いします。大阪府やその他の行政などは、会議室や活動ルーム、環境関係の資料を集めた資料室など、府民や環境関係団体が環境活動を行うための場所や資料を提供する公共施設を設置し、府民の皆様の自主的な環境保全・環境活動をサポートしています。あなたは、これらの取組みをどの程度知っておられましたか。 (ＳＡ)
6. 施設を利用して、環境問題について考えたり、取り組んだことがある
7. 施設を利用したことはあるが、特に環境問題を意識することはなかった
8. 施設を利用したことはないが、施設の存在は知っている
9. 施設の存在は知らないが、興味や関心はある
10. 施設の存在は知らないし、興味や関心は全くない
11. 環境問題に関するイベントや交流組織についてお伺いします。大阪府やその他の行政、環境関係のＮＰＯなどの団体などは、府民の皆様が環境問題について学んだり、議論や他団体と交流したりすることを目的として、各種のセミナーや講習会などのイベントを開催しています。また、環境問題に関する交流組織の活動を支援しています。あなたは、これらの取組みをどの程度知っておられましたか。下に挙げた大阪府の例も参考にお答えください。(ＳＡ)

【例】大阪府では、以下のような府民参加型のイベントを実施、あるいは交流組織の活動を支援しています。

* 様々な企業や団体のブースでエコ体験ができる「大阪南港エコフェスタ」の開催
* 環境NPO等の活動の活発化や新たな活動の展開に向け、府内全域での交流機会の創出を図る「環境交流パートナーシップ事業」の実施

1. イベントや交流組織への参加を通じて、環境問題について考えたり、取り組んだことがある
2. イベントや交流組織に参加したことはあるが、特に環境問題を意識することはなかった
3. イベントや交流組織に参加したことはないが、イベントや交流組織の存在は知っている
4. イベントや交流組織の存在は知らないが、興味や関心はある
5. イベントや交流組織は知らないし、興味や関心は全くない
6. 行政や環境関係のＮＰＯなどによる環境キャンペーンについてお伺いします。大阪府やその他の行政、環境関係のＮＰＯなどの団体は、府民の皆様の環境への取組を広め、多くの人の参加を促進するためのキャンペーンを行っています。あなたは、これらの取組みをどの程度知っておられましたか。下に挙げた大阪府の例も参考にお答えください。(ＳＡ)

【例】大阪府では、以下のようなキャンペーンを行っています。

・「笑働（ショウドウ）OSAKA」

まちの美化、リサイクル、花植え、地域で道路や河川の管理活動に取組むアドプトロード・アドプトリバー活動など、府民・企業・行政等の多様な主体の強みを活かした連携・協働をすすめ、「笑顔あふれる大阪の実現」をめざしています。

・「CO2削減/ライトダウンキャンペーン」

普段から不要な照明を消すなど、日常生活の中で温暖化対策を実践するきっかけづくりを行っています。

・「環境月間」

毎年６月を「環境月間」とし、環境保全について重点的な啓発に取組むキャンペーン期間としています。

　　・「おおさか生物多様性普及啓発キャンペーン」

　　　　大阪府内の生きものに関連する施設が連携して、各施設で生きものや自然に触れ合うことをきっかけに生物多様性への理解をすすめる取組みを行っています。

1. このような環境キャンペーンの取組みを通じて、環境問題について考えたり、取り組んだことがある
2. 環境キャンペーンの取組みに関わったことはあるが、特に環境問題を意識することはなかった
3. 環境キャンペーンの取組みに関わったことはないが、環境キャンペーンの存在は知っている
4. 環境キャンペーンの取組みは知らないが、興味や関心はある
5. 環境キャンペーンの取組みは知らないし、興味や関心は全くない
6. あなたと住居・生計を共にする方（以下、同居家族）についてお聞きします。あなた自身も含め、同居家族の状況として該当するものをすべてお選びください。（ＭＡ）

１．65歳以上の高齢者がいる

　　２．小学生未満がいる

３．小学生がいる

４．中学生がいる

５．高校生・大学生・大学院生・各種専門学校生がいる

６．上記のいずれにも、該当する者がいない（65歳以上の高齢者や学生がいない世帯）

1. あなたの世帯年収をお答えください。

１．200万円未満

　　２．200万円～400万円未満

３．400万円～600万円未満

４．600万円～800万円未満

５．800万円以上

1. あなたの職業を教えてください。

１．会社役員・団体役員

２．会社員（正社員・契約社員・派遣社員）

３．公務員・団体職員

４．パート・アルバイト

５．専業主婦（夫）

６．学生

７．無職

８．その他